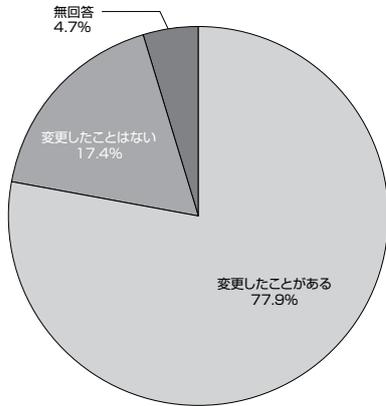


### 第3章 携帯電話/PHS利用者

機種/機能

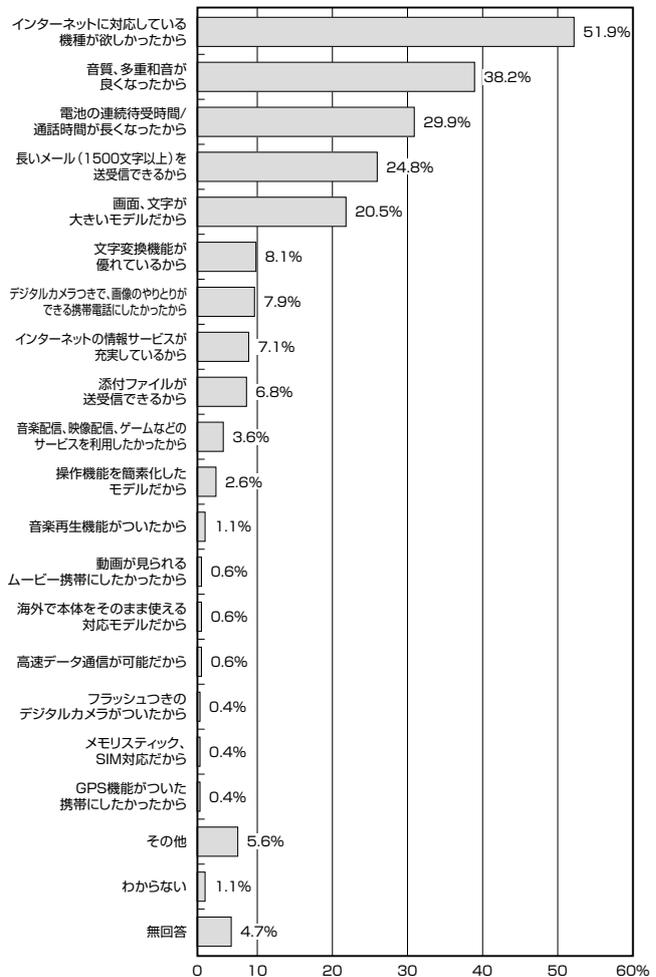
## 77.9%は機種変更の経験あり

資料1-3-10 機種変更経験の有無 N=793



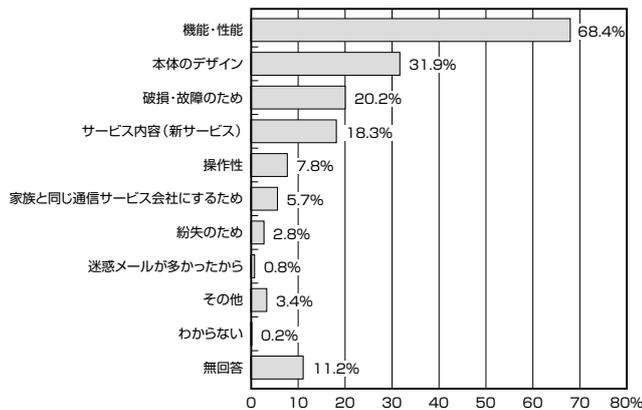
© Access Media/impress,2002

資料1-3-12 「機能・性能」「サービス内容」により機種変更した具体的な理由 N=468



© Access Media/impress,2002

資料1-3-11 機種変更した理由 N=618



© Access Media/impress,2002

## 解説

### ■機種/機能

1999年以降出荷された携帯電話/PHSのインターネット対応はほぼ標準となったが、今年にはさらに、各通信サービス会社が他社との差別化を図るため、次世代携帯電話や、独自の新機能、サービス展開で盛り上がりを見せた。

通信サービス会社の提供する新機能、サービスが、利用者の求めているものと合致しているかどうか、また機種変更するきっかけとなっている機能、機種変更理由、さらに実際に利用している機能について調べたのが、資料1-3-10～1-3-14

である。

機種変更経験者は77.9%と全体の8割近くに上る。

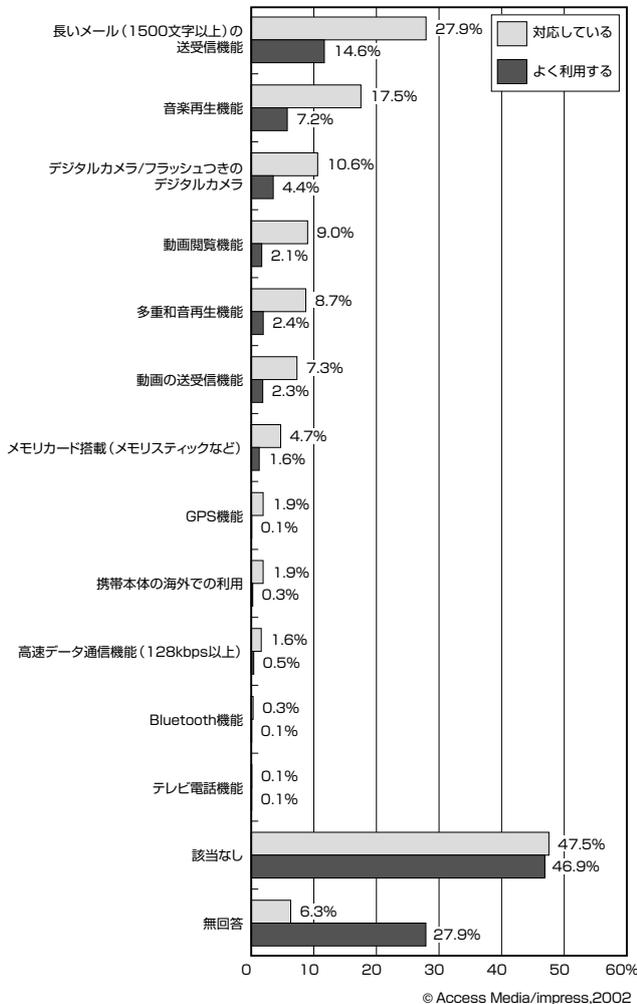
年代別でみると、機種変更率が最も高いのは20代、続いて30代と、契約替え経験者と同じ傾向で、周りの人達から情報などによって積極的に機種変更をしている。

この年齢層の平均変更回数は、2.6回～2.7回と(全体平均2.5回)高い。一方、「機種変更したことがない」のは10代で、機種変更するための金銭的余裕がないことがその理由と考えられる。

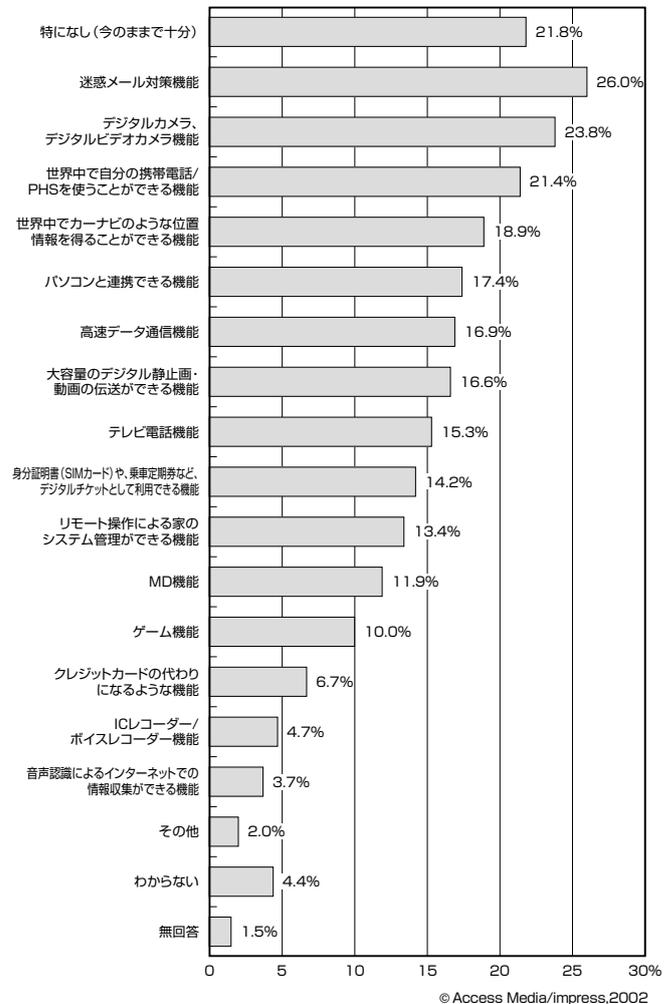
機種変更した最大の理由は、「機能・性能」(68.4%)で、第4位の「サービス内容(新サービス)」(18.3%)と併せてさらに具体的な理由を聞いたのが資料1-3-12である。

「機能・性能」「サービス内容」により機種変更した具体的な理由は、昨年同様「インターネットに対応している機種が欲しかったから」(51.9%)が半数を超えている。続いて「音声・多重和音が良くなったから」(38.2%)、「電池の連続待受時間/通話時間が長くなったから」(29.9%)など標準機能をアップグレード

資料1-3-13 使用機種が対応している機能とよく利用する新機能 N=793



資料1-3-14 今後欲しい携帯電話/PHSの機能 N=793



## 解説

した点に支持が集まっている。

一方、「デジタルカメラつきで画像のやりとりができる携帯電話にしたかった」「音楽再生機能がついたから」「GPS機能がついた携帯にしたかったから」など、新しい機能・サービスに関する事項は低く、機種変更する理由の決定打にはなっていないことがわかる。

資料1-3-13は、使用機種が対応している新機能とその新機能を利用しているかどうかを聞いた結果である。

新機能に対応している機種を使用していない回答者が47.5%と高く、実際の利

用者は少ないことがわかる。

年代別で見ると、10代、20代の若年層が新機能対応機種を所有しており、その利用率も高い。

具体的な新機能については、「長いメール(1500文字以上)の送受信」(対応率27.9%、利用率14.6%)の利用率が目立つ程度であり、これが前述した機種変更理由の中でも唯一利用者の機種変更を促進した新機能であるといえる。

今後欲しいと望まれている機能は、社会問題にまで発展した「迷惑メール対策機能」(26.0%)がトップとなり、「デジ

タルカメラ、デジタルビデオカメラ機能」(23.8%)と続く。また「世界中で自分の携帯電話/PHSを使うことができる機能」(21.4%)、「世界中でカーナビのような位置情報を得ることができる機能」(18.9%)といったグローバルに対応できる機能への要望も高い。

(丸山由紀 アクセスメディアインターナショナル株式会社)



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)